

日本化学連合企画シンポジウム
「大学の未来をどう描くか」

主催：一般社団法人 日本化学連合

(会員学協会：日本化学会、高分子学会、化学工学会、日本薬学会、日本セラミックス協会、電気化学会、石油学会、触媒学会、繊維学会、日本エネルギー学会、日本地球化学会、ゼオライト学会、クラマトグラフィー科学会、日本膜学会)

協賛：日本生物科学学会連合、公益社団法人 日本地球惑星科学連合、

一般社団法人 日本物理学会、公益社団法人 応用物理学会

後援：一般社団法人 国立大学協会

日時 2018年12月26日(水) 13:00~17:20

会場 日本化学会化学会館5階会議室(東京都千代田区神田駿河台1-5)

参加費(講演資料集代)5,000円

下記URLよりお申し込みください。

<https://www.jucst.org/entry.php#20181226>

プログラム

※開会挨拶：趣旨説明(13:00~13:10)

一般社団法人 日本化学連合会長

岩澤 康裕

1. 「**国立大学改革の状況等について：国立大学の一法人複数大学制等を中心に**」 (13:10~13:35)
文部科学省高等教育局視学官・大学改革官 佐藤 邦明
2. 「**今後の大学の将来像：中央教育審議会最終答申**」 (13:35~14:00)
文部科学省中央教育審議会大学分科会将来構想部会長
筑波大学学長 永田 恭介
3. 「**東海国立大学機構(仮称)の動きと大学強化**」 (14:00~14:25)
名古屋大学理事・副総長・大学院理学研究科教授 渡辺 芳人
4. 「**大学の将来発展を目指して：北陸発の試み**」 (14:25~14:50)
北陸先端科学技術大学院大学総括理事・副学長・産学連携本部長 寺野 稔

—休憩 10分—

5. **「文科省と国大協のロゴ：その深い意味」** (15:00～15:25)

独立行政法人 日本学術振興会学術システム研究センター顧問

前岐阜大学学長

東京大学名誉教授

黒木登志夫

6. **「大学の教育・研究システム改革：大学院改革の視点から」** (15:25～15:50)

中央教育審議会大学分科会大学院部会長

東京大学大学執行役副学長（前理化学研究所理事）

有信 睦弘

—休憩 10 分—

7. **パネル討論：大学の未来をどう描くか** (16:00～17:15)

パネリスト：各講演者、司会：日本化学連合会長

※閉会挨拶(17:15～17:20)

一般社団法人 日本化学連合副会長

長谷部伸治

問合せ先 一般社団法人 日本化学連合事務局

101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 3 階

電話:03-3292-6010 FAX:03-3292-6319

e-mail:secretariat@jucst.org

以上